

NEW

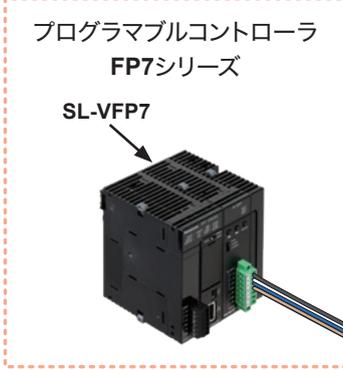
フレキシブル省配線システム S-LINK V FP7シリーズ用バス直結型 S-LINK Vコントローラ

SL-VFP7

プログラマブルコントローラ FP7シリーズに直結可能!



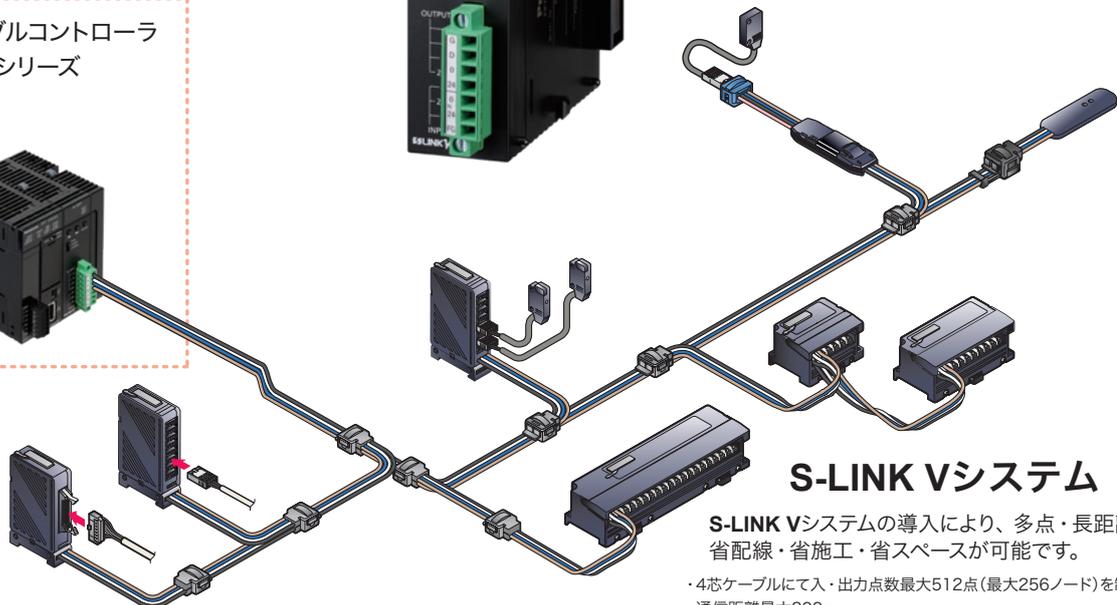
システム構成例



NEW

SL-VFP7

- 入・出力点数：32～512点(32点単位で設定)
 - 接続ノード数：最大256ノード
 - 通信距離：最大800m
- 標準価格(税別)：138,000円



S-LINK Vシステム

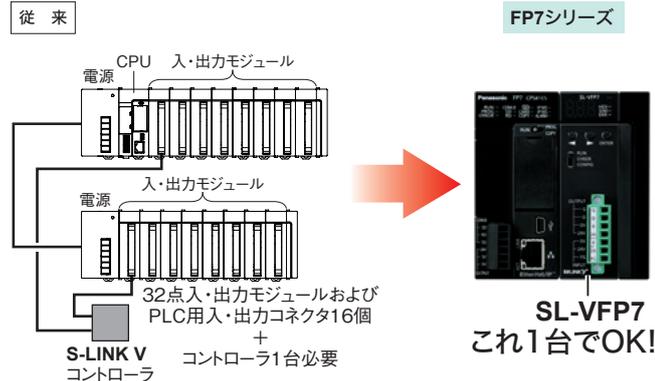
S-LINK Vシステムの導入により、多点・長距離での省配線・省施工・省スペースが可能です。

- ・4芯ケーブルにて入・出力点数最大512点(最大256ノード)を制御可能
- ・通信距離最大800m
- ・専用4芯フラットケーブルを使用すれば、T型分岐マルチドロップ配線による自在なレイアウトが可能
- ・圧接コネクタによるワンタッチ接続だから配線が簡単

省施工による コストダウン&省スペース化が可能

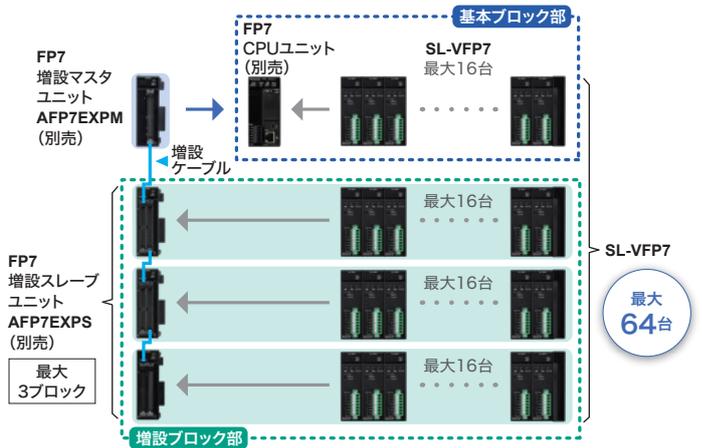
バス直結ですからPLC用入・出力コネクタやS-LINK Vコントローラ、PLC入・出力モジュールなどが不要になり、システム全体のコストダウンと省スペース化が図れます。

I/O点数512点の場合



プログラマブルコントローラFP7シリーズに SL-VFP7を最大64台装着可能

FP7シリーズでSL-VFP7を最大64台装着できるため、入・出力点数最大512点×64=32,768点(最大256ノード×64=16,384ノード)を制御可能です。



※FP7 CPUユニットにAFP7CPS21(別売)を使用する場合は、FP7 増設マスタ/スレーブユニット(別売)を使用することができませんので、SL-VFP7は最大16台までの装着となります。

仕様

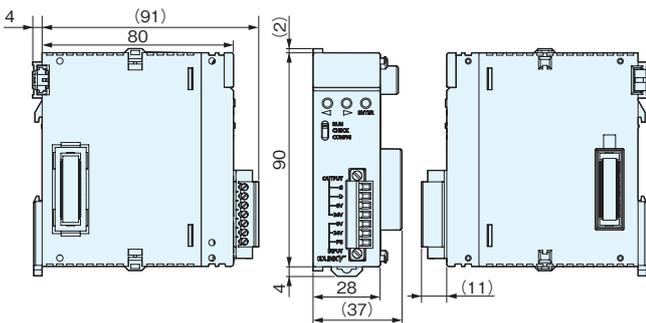
品名	FP7シリーズ用バス直結型S-LINK Vコントローラ
項目 型式名	SL-VFP7
適合規制	CEマーキング(EMC指令、RoHS指令)
電源電圧(注1)	S-LINK V側: +24V DC $\pm 5\%$ 、FP7側: +24V DC $\pm 5\%$
消費電流	S-LINK V側: 80mA以下(注2)、FP7側: 80mA以下
許容通過電流	7A以下(注3)
S-LINK Vポート	1ポート
伝送手順	S-LINK Vプロトコル
伝送速度	Aモード: 110kbps、Bモード: 27.5kbps、Cモード: 6.9kbps
リフレッシュタイム	Aモード: 0.29~10.32ms、Bモード: 1.18~41.29ms、Cモード: 4.70~165.15ms
接続方式	T型分岐またはマルチドロップ接続
入・出力点数	32~512点(32点単位で設定)
接続ノード数	最大256ノード
伝送距離	Aモード: 最長50m、Bモード: 最長200m、Cモード: 最長800m
総配線長	Aモード: 100m以下、Bモード: 400m以下、Cモード: 1,600m以下
通信用ケーブル	専用4芯フラットケーブル(0.5mm ²)または導体断面積0.3~1.5mm ² で4芯のVCTFケーブル(シールドなし)
入・出力組み合わせ	32点単位で入・出力設定可能
装着可能台数	64台(基本ブロック数、増設ブロック数 合計)
占有ワード数	入力: 1ワード、出力: 1ワード
表電源	青色LED(FP7バス側より+24V DC供給時点灯)
示通信	緑色LED(S-LINK V通信時点滅)
エラー	赤色LED(エラー発生時点灯、エラー原因排除後点滅、正常時消灯)
16進数	橙色LED(アドレス表示部が16進数のとき点灯)
アドレス表示部	3桁緑色LED(接続ノード数、認識アドレスおよびエラーアドレスを表示)
耐使用周囲温度	0~+55°C(但し、結露しないこと)、保存時: -40~+70°C
耐使用周囲湿度	10~95%RH(+25°Cにて)、保存時: 10~95%RH(+25°Cにて)
耐振動	5~8.4Hz 片振幅3.5mm 1掃引/1分(IEC 61131-2) 8.4~150Hz 定加速度9.8m/s ² 1掃引/1分(IEC 61131-2) XYZ各方向10分間
耐衝撃	耐久147m/s ² XYZ各方向3回(IEC 61131-2)
アース方式	F.G.端子: コンデンサ結合、ケース: フローティング
端子台	端子台コネクタ
材質	本体ケース: PC+PBTアロイ、表示部: PC
質量	本体質量: 約120g、梱包質量: 約160g
使用可能なプログラミングソフトウェア	Control FFWIN GR7 Ver. 2.28.3以上、Control FFWIN Pro7 Ver. 7.4.2.0以上

(注1): S-LINK V側の+24V DCとFP7側の+24V DCは、絶縁されています。
 (注2): 消費電流は、コントローラの消費電流です。接続されるS-LINK V入・出力ユニットの消費電流は含まれません。
 (注3): 本製品には、短絡保護機能が装備されていません。ご使用になる電源には、短絡保護機能付(ヒューズ付など)をお選びください。

外形寸法図(単位: mm)

外形寸法図のCADデータは、Webサイトよりダウンロードできます。

SL-VFP7 FP7シリーズ用バス直結型S-LINK Vコントローラ



ユーザーズマニュアルのご案内

「SL-VFP7ユーザーズマニュアル」および「S-LINK Vユーザーズマニュアル」を用意しています。Webサイトよりダウンロードできます。

安全に関するご注意

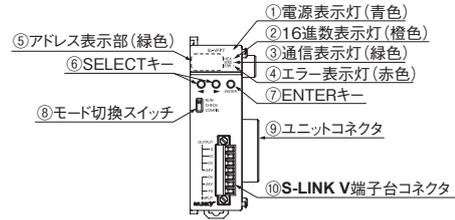
●ご使用の前に「取扱・施工説明書」および「マニュアル」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

正しくご使用ください



- ・本製品は、人体保護用の装置には使用しないでください。
- ・人体保護を目的とする装置には、OSHA、ANSIおよびIEC等の各国の人体保護に関する法律および規格に適合する製品をご使用ください。
- ・本製品に触れる前に、必ず人体に帯電した静電気を除去してください。人体に帯電した静電気により、本製品が破損するおそれがあります。

各部の名称と機能

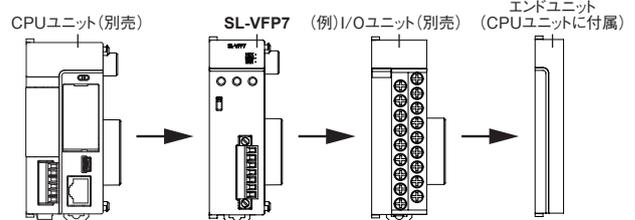


No.	名称	機能
①	電源表示灯(青色)	CPUユニットから電源が供給されているときに点灯します。
②	16進数表示灯(橙色)	アドレス表示部の表示モードを示します。 ・点灯: 16進数表示モード。 消灯: 10進数表示モード。
③	通信表示灯(緑色)	通信中(信号発生中)に点滅します。点滅周期は、通信モードにより異なります。
④	エラー表示灯(赤色)	エラーの状況を表示します。 ・点灯: エラー発生時 消灯: 正常時 ・点滅: エラー発生後、原因が排除(エラーの履歴)
⑤	アドレス表示部(緑色)	「RUNモード」、「CHECKモード」および「CONFIGモード」ごとに表示内容が異なります。モードは、モード切換スイッチで切り換えることができます。 (RUNモード時) ・各通信モード(3種類)ごとにLEDが点灯し、時計回りに四角を描きます。 ・エラーが発生した場合は、エラー内容を表示します。 (CHECKモード時) ・認識されている接続ノード数が表示され、その後SELECTキーを押すごとに認識されているアドレスが表示されます。 接続ノード数: 10/16進数で入・出力ユニットのノード数を表示。 アドレス: 10/16進数で入・出力ユニットのアドレスを順に表示。 (注1): 16進数表示の場合、16進数表示灯(橙色)が点灯します。 ・エラーが発生した場合は、エラーが発生したノード数とエラーが発生しているアドレスを順に表示します。(エラー3、エラー4およびエラー5の場合) (CONFIGモード時) ・各設定を順に表示します。設定は、SELECTキーで切り換えます。 ・電源投入時とRUNモードから切り換えたとき、表示内容は異なります。 PLCが停止した場合、「RUNモード時」および「CHECKモード時」は「5とP」が表示されます。(PLC停止時動作設定が「PLC停止時通信停止」になっている場合)
⑥	SELECTキー	表示項目または設定項目の切り換えおよび各設定条件の設定値変更を行います。
⑦	ENTERキー	ENTERキー押し: 設定の確定 ENTERキー3秒押し: 表示中の機能の実行
⑧	モード切換スイッチ	RUN / CHECK / CONFIGの各モードを切り換えます。
⑨	ユニットコネクタ	ユニット間の接続に使用します。
⑩	S-LINK V端子台コネクタ	+24V、0V、F.G.を外部電源から供給し、+24V、0V、D、Gを入・出力ユニットへ供給します。

取り付け

プログラマブルコントローラFP7ユニット(別売)との連結を行います。

- ・ユニット側面のユニット装着コネクタ同士を装着します。
- ・最終端ユニットの右側には、必ずエンドユニットを装着してください。
- ・ユニット同士を装着後、35mm幅DINレールに取り付けてください。



その他

- ・本製品は、工業環境に使用する目的で開発/製造された製品です。
- ・本製品には、短絡保護機能が装備されていません。ご使用になる電源には、短絡保護機能付(ヒューズ付など)のものをお選びください。

●技術に関するお問い合わせは コールセンター ☎ 0120-394-205 ※サービス時間/ 9:00~17:00(12:00~13:00、弊社休業日を除く) ●FAX ☎ 0120-336-394

発行 パナソニック株式会社 産業デバイス事業部

〒574-0044 大阪府大東市諸福7丁目1番1号

© Panasonic Corporation 2020 本書からの無断の複製はたかくお断りします。

2020年10月 No.LCJ-SLVFP7-2